電話をかける

待受画面 → ■市外局番から電話番号を入力 → ■ で通話を終了

テレビ電話中の画面について

- (切替):受信／送信映像の表示位置切替 P-05A を押します。
- (画像):送信映像の代替画像／カメラ映像切替 P-05A ご利用できません。
- :送信するカメラ映像のズーム倍率調節 P-05A ご利用できません。

ゆったりトーク 音声電話中に(ゆったり)を押すと、相手の音声速度をゆっくりにできます。もう一度(元の速さ)を押すと、通常の速度に戻ります。

テレビ電話をかける場合は、の代わりに(テレビ電話)を押します。

電話を受ける

■電話がかかってくる → ■ で通話を終了

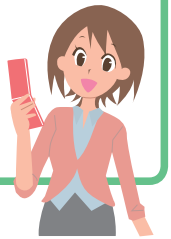
着信音が鳴り、着信／充電ランプが点滅します。

テレビ電話がかかってきた場合
同様の操作で受けられます。

履歴を利用して電話をかける

待受画面▶(着信履歴)または(リダイヤル)▶履歴を選択▶ ▶で通話を終了

履歴には発着信した相手の電話番号が記憶されます。その履歴を利用して電話をかけられます。



Point

- ドコモのテレビ電話は「国際標準の3GPPで標準化された、3G-324M」に準拠しています。異なる方式を利用しているテレビ電話とは接続できません。
  - ·**3GPP(3rd Generation Partnership Project)**:
    第3世代移動通信システム(IMT-2000)に関する共通技術仕様開発のために設置された地域標準化団体です。
  - ·**3G-324M**:
    第3世代携帯テレビ電話の国際規格です。
  - ·本FOMA端末は通信速度64kbpsのテレビ電話にのみ対応しています。
    32kbpsでの通話はできません。
- 本FOMA端末は内側にカメラを搭載しておりませんので、相手に送る画像はキャラ電、静止画または外側のカメラで撮影中の映像となります。

  P-05A 外側／内側のどちらのカメラも搭載していないため、カメラ映像の送信はできません。

電話に出られないときは

あらかじめ伝言メモを設定しておくと、電話に出られないときに相手の用件を録音・録画できます。

- 電話がかかってくると、呼出時間が経過後、応答メッセージが再生されます。その後、相手の用件が録音・録画されます。

伝言メモを設定する

待受画面

MENU

LifeKit

伝言メモ／音声メモ

伝言メモ設定

ON

■ 応答メッセージを選択

■ 呼出時間(秒)を入力

Point

電波の届かない場所や電源が入っていない場合など電話を受けられないときはご利用できません。

伝言メモを再生するには

待受画面

MENU

LifeKit

伝言メモ／音声メモ

メモの再生／消去

■ 伝言メモを選択

FOMA端末に相手の用件を録音する機能なので、録音、再生の操作自体に料金はかかりません。

テレビ電話メモの場合は

「テレビ電話メモの再生／消去」を選択します。

伝言メモ再生中に(消去)を押し、「YES」を選択すると伝言メモを消去できます。

着信中／通話中に保留したい場合は

＜着信中の場合＞ 着信中▶▶電話に出られるようになったら

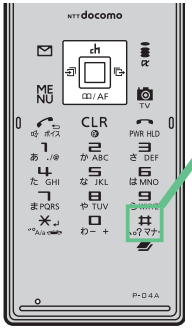
- 保留中でも相手に通話料金がかかります。

＜通話中の場合＞ 通話中▶(保留)▶電話に出られるようになったら

- 保留中でも通話料金がかかります。

マナーモードを設定する

着信音やボタン確認音、アラーム音などの音がFOMA端末から鳴らないようにボタン1つで設定できます。



■待受画面で1秒以上押す

待受画面に「♡」が表示されます。

解除するには

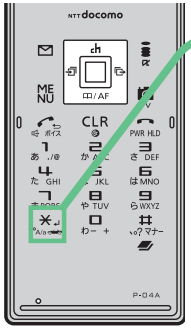
同様の操作を行います。

マナーモードに設定すると、音の代わりに振動（バイブレータ）でお知らせします。

公共モードを利用する

公共モード(ドライブモード)を設定すると、運転中もしくは通話を控える必要のある場所にいて電話に出られない旨のガイダンスが相手に流れ、通話が終了します。
公共モード(電源OFF)を設定すると、電源をOFFにしている場合の着信時に、電源を切る必要がある場所(病院、飛行機、電車の優先席付近など)にいるため、電話に出られない旨のガイダンスが相手に流れ、通話が終了します。

公共モード(ドライブモード)



■ 待受画面で1秒以上押す

待受画面に「🚗」が表示されます。

解除するには
同様の操作を行います。

公共モード(ドライブモード)中に着信があると、着信音は鳴らず、着信履歴に記憶されます。また、アラーム設定時刻になってもアラーム音は鳴りません。

公共モード(電源OFF)

待受画面 ▶ ■ ＊2525 1 を入力 ▶ ■ 📞

解除するには
待受画面▶＊2525 0 ▶📞

ネットワークサービスを利用する

利用できるネットワークサービス

FOMA端末では、次のようなドコモのネットワークサービスをご利用いただけます。

- サービスエリア外や電波の届かない場所ではネットワークサービスはご利用できません。
- 詳しくは「ご利用ガイドブック(ネットワークサービス編)」をご覧ください。
- お申し込み、お問い合わせについては、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

サービス名称	お申し込み	月額使用料
留守番電話サービス	要	有料
キャッチホン	要	有料
転送でんわサービス	要	無料
迷惑電話ストップサービス	不要	無料
発信者番号通知サービス	不要	無料
番号通知お願いサービス	不要	無料
デュアルネットワークサービス	要	有料

サービス名称	お申し込み	月額使用料
英語ガイダンス	不要	無料
マルチナンバー	要	有料
2in1	要	有料
公共モード（ドライブモード）	不要	無料
公共モード（電源 OFF）	不要	無料
OFFICEED	要	有料
メロディコール	要	有料

- 「OFFICEED」は申し込みが必要な有料サービスです。
  ご不明な点はドコモの法人向けホームページ(http://www.docomo.biz/d/212/)をご覧ください。
- 「サービス停止」とは、留守番電話サービス、転送でんわサービスなどの契約そのものを解約するものではありません。
- ドコモから新しいネットワークサービスが追加提供されたときには、新しいサービスをメニューに登録できます。
- 本書では、各ネットワークサービスの概要を、FOMA端末のメニューを使って操作する方法で説明しています。

ネットワークサービスを利用する(つづき)

■留守番電話サービス

- **留守番電話サービス開始**
  待受画面▶(MENU)▶設定／サービス▶NWサービス▶留守番電話▶留守番サービス開始▶YES▶YES▶呼出時間(秒)を入力
- **留守番電話サービス停止**
  待受画面▶(MENU)▶設定／サービス▶NWサービス▶留守番電話▶留守番サービス停止▶YES
- **留守番電話メッセージ再生**
  待受画面▶(MENU)▶設定／サービス▶NWサービス▶留守番電話▶留守番メッセージ再生▶再生(音声電話)・再生(テレビ電話)▶YES▶音声ガイダンスに従って操作

■キャッチホン

- **キャッチホンサービス開始**
  待受画面▶(MENU)▶設定／サービス▶NWサービス▶キャッチホン▶キャッチホンサービス開始▶YES
- **キャッチホンサービス停止**
  待受画面▶(MENU)▶設定／サービス▶NWサービス▶キャッチホン▶キャッチホンサービス停止▶YES
- **通話中にかかってきた電話に出る**
  (通話)を押すたびに通話する相手が切り替わります。

■転送でんわサービス

- **転送サービス開始**
  待受画面▶(MENU)▶設定／サービス▶NWサービス▶転送でんわ▶転送サービス開始▶転送先設定▶転送先の電話番号を入力▶呼出時間設定▶呼出時間(秒)を入力▶開始▶YES
- **転送サービス停止**
  待受画面▶(MENU)▶設定／サービス▶NWサービス▶転送でんわ▶転送サービス停止▶YES

FOMA端末から利用できるサービス

利用できるサービス	電話番号
番号案内サービス（有料：案内料＋通話料） ※電話番号の案内を希望されないお客様については案内しておりません。	（局番なし）104
電報の発信（有料：電報料）	（局番なし）115
時報サービス（有料）	（局番なし）117
天気予報（有料）	知りたい地域の市外局番＋ 177
警察への緊急通報	（局番なし）110
消防・救急への緊急通報	（局番なし）119
海上で事件・事故が起きたときの緊急通報	（局番なし）118
災害用伝言ダイヤル（有料）	（局番なし）171
コレクトコール（有料：案内料＋通話料）	（局番なし）106

Point

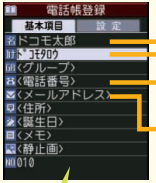
- コレクトコール(106)をご利用の際には、通話を受けた方に、通話料と1回の通話ごとの取扱手数料90円(税込94.5円)がかかります。(2009年4月現在)
- 番号案内(104)をご利用の際には、案内料100円(税込105円)に加えて通話料がかかります。目や上肢などの不自由な方には、無料でご案内しております。詳しくは一般電話から116番(NTT営業窓口)までお問い合わせください。(2009年4月現在)
- 本FOMA端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。
  110番、118番、119番などの緊急通報をおかけになった場合、発信場所の情報(位置情報)が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。
  なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護などの事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定によらず、機関側が位置情報と電話番号を取得することがございます。
  また、「緊急通報位置通知」の導入地域／導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。
- FOMA端末から110番・119番・118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、電話番号と、明確な現在位置を伝えてください。また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- おかけになった地域により、管轄の消防署・警察署などに接続されない場合があります。接続されない場合は、お近くの公衆電話または一般電話からおかけください。
- 一般電話の「転送電話」をご利用のお客様で転送先を携帯電話に指定した場合、一般電話／携帯電話の設定によって携帯電話が通話中、サービスエリア外および電源を切っているときでも発信者には呼び出し音が聞こえることがあります。
- 116番(NTT営業窓口)、ダイヤルQ2、伝言ダイヤル、クレジット通話などのサービスはご利用できませんのでご注意ください。(一般電話または公衆電話から、FOMA端末へおかけになる際の自動クレジット通話はご利用できます)

電話帳を登録する

待受画面 → (1秒以上) → 本体

名前の入力画面が表示されます。
入力して次に進みます。

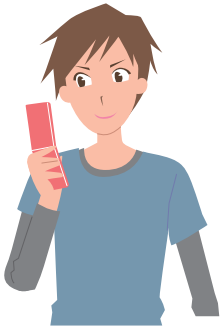
■ 各項目を入力



名前を入力します。
フリガナを入力します。
電話番号を入力します。
メールアドレスを入力します。

この他にも住所や誕生日などが登録できます。
また、□を押して「設定」画面を表示すると、電話帳の相手からの着信音やメール着信音などを個別に設定できます。

■ (完了)

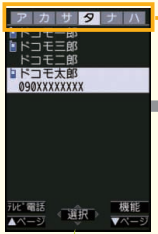


電話帳を使って電話をかける

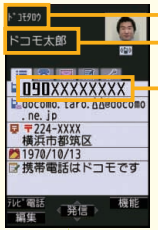
待受画面 → 全検索

一度検索したあとは、この選択画面は表示されません。CLRを押すと表示できます。

■ 電話帳を選択



タブ



フリガナ
名前
電話番号

■ で通話を終了

を押すと、左右のタブ内の電話帳が表示されます。

同じ電話帳に複数の電話番号が登録されている場合はを押して目的の電話番号を選択します。

電話帳を削除するには

待受画面▶▶電話帳を選択▶(機能)▶電話帳削除▶1件削除▶YES

国際電話をかける

日本から国際電話をかけるときはWORLD CALLを利用します。

■WORLD CALLとは
WORLD CALLはドコモの携帯電話からご利用いただける国際電話サービスです。
FOMAサービスをご契約のお客様は、ご契約時にあわせて「WORLD CALL」もご契約いただいています（ただし、不要のお申し出をされた方を除きます）。

- 通話先は世界約240の国と地域です。
- 「WORLD CALL」の料金は毎月のFOMAサービスの通話料金と合わせてご請求いたします。
- 申込手数料・月額使用料は無料です。
- 一部の料金プランではご利用いただけません。
- WORLD CALLについては、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。
- ドコモ以外の国際電話サービス会社をご利用になるときは、各国際電話サービス会社に直接お問い合わせください。
- 通信事業者によっては発信者番号が通知されなかったり、正しく表示されない場合があります。この場合、着信履歴を利用して電話をかけることはできません。

待受画面 → 0（1秒以上） → 国／地域番号 → 地域番号（市外局番） → 相手先電話番号 → 📞 → 発信 → ■ 📞で通話を終了

メール(テレビ電話)を押すと、国際テレビ電話発信になります。

地域番号（市外局番）が「0」で始まる場合には、「0」を除いて入力してください。
ただし、イタリアなど一部の国・地域におかけになるときは「0」が必要な場合があります。

海外で利用する

海外で電話をかけるには国際ローミング(WORLD WING)を利用します。

■国際ローミング(WORLD WING)とは
国際ローミング(WORLD WING)とは、FOMAネットワークのサービスエリア外の海外でも、提携する通信事業者のネットワークを利用して通話や通信ができるサービスです。

- 海外の主なネットワークには、3Gネットワーク、GSMネットワーク、GPRSネットワークの通信方式があります。
- お買い上げ時は、海外でのネットワークの切り替えが自動で行われるよう設定されています。
- 海外でのご利用料金は毎月のご利用料金と合わせてご請求させていただきます。ただし、渡航先通信事業者などの事情により、翌月以降の請求書にてお支払いいただく場合があります。また、同一課金対象期間のご利用であっても同一月に請求されない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 国際ローミング中に電話がかかってきた場合は、日本からの国際転送になります。発信者には日本までの通話料がかかり、着信者には着信料がかかります。
- 海外でFOMA端末をご利用いただく前に、以下をあわせてご覧ください。
  ・「ご利用ガイドブック(国際サービス編)」
  ・「ご利用ガイドブック(ネットワークサービス編)」
  ・データBOXの「マイドキュメント」内の「ｉモード」フォルダにプリインストールされている「海外ご利用ガイド」

海外で利用する(つづき)

■海外で利用できるサービス

通信サービス	3G	GSM	GPRS
音声電話※1	○	○	○
テレビ電話※1	○	×	×
SMS	○	○	○
iモード※2	○	×	○
iモードメール	○	×	○
iチャネル※2※3	○	×	○
iコンシェル※4	○	×	○
パソコンと接続して行うパケット通信	○	×	○

○:利用できます。　×:利用できません。

※1 2in1のモードがBモードまたはデュアルモードの場合は、Bナンバーから発信することはできません。
※2 iモードの海外利用設定が必要となります。
※3 iチャネル設定が必要となります。iチャネルの受信ごとに(ベーシックチャネル含む)パケット通信料がかかります。
※4 iコンシェルの海外利用設定が必要となります。インフォメーションを受信するたびにパケット通信料がかかります。

Point

- 使用する通信事業者やネットワークにより利用できないサービスがあります。
  接続可能な国・地域および通信事業者などの情報については、ドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。
- 海外でのパケット通信料は日本国内でのパケット通信料と異なります。

滞在国外(日本を含む)に電話をかける

待受画面 → 0(1秒以上) → 国／地域番号 → 地域番号(市外局番) → 相手先電話番号 → ■ で通話を終了

(テレビ電話)を押すと、国際テレビ電話発信になります。

Point

- 日本に国際電話をかける場合や海外にいるWORLD WING利用者にかける場合は、国／地域番号に「81」を入力してください。
- 地域番号(市外局番)が「0」で始まる場合には、「0」を除いて入力してください。ただし、イタリアなど一部の国・地域におかけになるときは「0」が必要な場合があります。

滞在国内に電話をかける

待受画面 → ■相手先電話番号を入力 → ■ で通話を終了

(テレビ電話)を押すと、テレビ電話発信になります。